

事前評価チェックシート

計画の名称： 市街地における高速道路 I C 等へのアクセス向上による地域活性化支援

事前評価	チェック欄
I . 目標の妥当性 上位計画との整合性 1)上位計画等と整合性が確保されている。(計画名：新・せとうち田園都市創造計画、香川県地域防災計画)	○
I . 目標の妥当性 地域課題への対応 1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II . 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II . 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II . 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II . 計画の効果・効率性 事業の効果 1)十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II . 計画の効果・効率性 事業の効果 2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2)全体事業費、要素事業費の額が適切である。	○
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3)事業実施のための環境整備が図られている。	○

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年01月30日

計画の名称	市街地における高速道路 I C 等へのアクセス向上による地域活性化支援													
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 0 年度 (4年間)										重点配分対象の該当			
交付対象	香川県, 観音寺市													
計画の目標	高速道路 IC、工業団地等へのアクセス道路の整備を行い、利用者の移動の利便性を図る。													

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	ICから工業団地までの所要時間の短縮 所要時間の短縮率 $\text{時間短縮率}(\%) = (1 - (\text{完成後の所要時間}) / (\text{現況の所要時間})) \times 100$	R7当初		R10末

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
最終目標値の４０％は、列車１本の最大踏切遮断時間を含む所要時間から算出した値であり、踏切遮断が生じない場合の最終目標値は２９％となる。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	香川県	直接	香川県	S街路	改築	柞田川右岸線（南町工区 ）	現道拡幅 L=0.51km	観音寺市	■	■	■	■		1,250	1.4	-
	A01-002	街路	一般	観音寺市	直接	観音寺市	S街路	改築	柞田川右岸線（黒淵工区 ）	現道拡幅 L=0.20km	観音寺市	■	■				146		-
											小計						1,396		
											合計						1,396		

(参考様式3)

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

